

遠野長寿だより



思い出の一枚 ～長寿の森吉祥園 新年会～ より

→ 社会福祉法人とおの松寿会 →

○ URL ・ <http://www.t-chouju.jp>

○ E - mail ・ hjimutyo@t-chouju.jp

社会福祉法人とおの松寿会 経営の基本理念

地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう事業目的に沿って以下を実現し、地域と共に自らも永続発展していく。

- 1 地域の一員として、地域に貢献する。
- 2 地域に開かれ、地域に信頼される。
- 3 利用者が尊厳を持ってその人らしい自立した生活が送れるよう支援する。
- 4 常に利用者の立場に立ち創意工夫して行動する。
- 5 対人援助業務を通じ、人間として成長する場を創ると共に、安定した雇用を創出する。

ミッションステートメント(職員の心構え)

私たちは、思いやりを持って、創造性豊かに行動することに、深い満足感を覚える。

- 1 私たちは、案じる気持ちを持って行動します。
- 1 私たちは、清潔を大切にします。
- 1 私たちは、創意・工夫をモットーに自己研鑽に努めます。

○特別養護老人ホーム遠野長寿の郷 老人短期入所施設遠野長寿の郷 老人デイサービスセンター長寿園
生活支援ハウス長寿園 居宅介護サポートセンター長寿園

〒028-0541 岩手県遠野市松崎町白岩18-7

TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815

TEL 0198-63-1816(デイサービスセンター長寿園)

TEL 0198-66-3211(居宅介護サポートセンター長寿園)

○養護老人ホーム長寿の森吉祥園 デイサービスセンター長寿の森踊鹿 ヘルパーステーション長寿の森

〒028-0501 岩手県遠野市青笹町糠前9-7-67

TEL 0198-62-2028(吉祥園) FAX 0198-62-0759

TEL 0198-62-0755(踊鹿)

○小規模多機能型居宅介護事業所長寿庵 グループホーム長寿庵 在宅介護支援センター遠野

〒028-0521 岩手県遠野市材木町2-22

TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338



栄養士だより



郷

長寿の郷では、施設で暮らす利用者さんの楽しみになるよう、やわらかくおいしい食事を提供できるよう、委託の厨房職員と協力しながら食事を提供しています。

その他にも「おやつバイキング」を2か月に1度、フロアごとに開催しています。



◆ミキサー食↑
調理職員と勉強会を行いながら改善中です。

◆11月3日『文化の日』↓
季節の食材(赤カブ)を入れつつ、人気のちらし寿司もメニューに入れました。



6月18日 家族会行事
☆法人開設15周年☆
15m海苔巻き作り

森

12月16日
『森カフェ』



14:00をまわった頃、食堂に『森カフェ』がオープンしました。来店者は29名。盛況です！「お好きなメニューをお選びください^^」と、厨房メンバーがカフェ店員となり各テーブルを回ります。

この日用意されたメニューは、おやつ3種類、ドリンク4種類。おやつ1番人気はくず餅、ドリンク1番人気はコーヒーでした。

普段とは違う雰囲気のおやつタイムに「いつもこれだったらいいね！」と利用者の皆さんに好評でした。



◆おやつメニュー
*まるごとかぼちゃプリン (4名)

*大福(12名)
*くず餅(13名)

◆ドリンクメニュー
*コーヒー(15名)
*紅茶(3名)
*緑茶(3名)
*りんごジュース(8名)

()内はオーダー数です。



1月1日
「新年メニュー」

- ◆金時豆のおふかし
- ◆マツタケのお吸い物
- ◆鰯の西京焼き
松茸麴添え
- ◆数の子とちよろぎ
- ◆果物(バナナ)

今年のお正月に提供したメニューです。甘い豆のおふかしは子どもから高齢者までみんな大好きですね。ちよろぎや数の子もおせち料理には欠かせない食材です。お正月と言うこともあり、朝食・昼食・夕食にはおせち料理を少しずつ提供しています。

長寿庵の畑では、大根や白菜などいろいろな野菜が収穫できます。また、地域の方々からいただいた食材もありますので、日々の献立に臨機応変に取り入れています。



茅町 ショートステイ 12月、1月の活動の様子を紹介します！

☆小正月の田植え行事



▲雪に松を植えています

☆あんこ焼き作り



▲生地をたこ焼き器に流し込んでいます

☆クリスマスリース作り



▲「台紙に毛糸を巻きつけて…」

☆岩手弁かるたとり



▲「さあ、次行きますよ～！」

特別養護老人ホーム 遠野長寿の郷



葛蒲町では、12月にクリスマス会を行い、その中で職員と一緒にカラオケ大会をしました。ジングルベルや北国の春などを歌い、マイクを持っていない方も歌ったり、手拍子をするなどして盛り上げました。

1月にはおやつ作りをしました。利用者さんと一緒に作ったがんづきは、みなさんに好評で、ペロリと召し上がっていました。



山吹町では、12月にクリスマス会をしました。ゲームをしたりプレゼントをもらったりと、楽しい時間を過ごしました。

1月には水木団子作りをしました。「もう少し小さくが?」「これで大きいべが?」等と聞きながら、手際よくキレイに丸めてくれました。



柑子町では年末に居酒屋行事をしました。忘年会ということで、職員が準備した、たくさんのお料理とお酒に囲まれ、ワイワイと賑やかな時間を過ごしました。今年は他の町の皆さんにも呼びかけをし、参加して頂いて、とても盛り上がりました。笑顔溢れる、楽しい時間になりました。



小正月行事に参加された際の、紺町の利用者さんの様子です。餅つきでは手際よく、力いっぱい餅つきをされ、とても美味しいお餅がつき上がりました。餅つきには参加されなかった方も、その様子を見て喜んでいました。水木団子作りでは、一生懸命に団子を丸めてくれました。



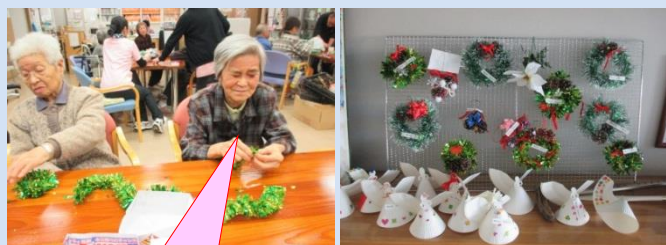
デイサービス通信

老人デイサービスセンター 長寿園

新しい年を迎えました。今年も笑い声が絶えない楽しい行事で皆さんと活動をしていきたいと思います。

12月の活動について紹介します。

※ 作品作り(クリスマス飾り)



これをこうして!

完成



◆天から舞い降りた紙皿天使♡

※ 鍋パーティーをして年忘れ

朝の空を見上げて♪♪
「365日の紙飛行機」の手話
今年一年の感謝をこめて・・・



◆職員余興では、マリリンモンロー、PPAP,知恵子よしやれ、ジュディオングの登場があり、大いに盛り上がりました。

※作品作り(門松作り)



◆門松の土台にワラを使いました。



◆お正月の装飾作りを一生懸命しました。



◆出来上がった門松はお家で飾ったりしたことでしょう。



《 作った門松をもって記念撮影 》

※クリスマス会



◆利用者さん全員で作ったXmasケーキ。

養護老人ホーム 長寿の森吉祥園 活動紹介

12月22日

クリスマス忘年会



附馬牛保育園さんのお遊戯^^



クリスマスバイキング



施設長サンタのプレゼント配り

1月11日

新年会



権現様の厄落とし。



厨房特製、新年のお祝い弁当。



お餅からいただきます！

デイサービスセンター長寿の森踊鹿 活動紹介

1月13日

みずき団子



お菓子や赤・白・緑・黄色のお団子をみずきの木に飾り、五穀豊穡を願いました。

1月16日～1月20

踊鹿新年会



日替わりでボランティアさんが来所され、踊りや民謡を披露してくださいました。

長寿庵のクリスマス



今年も長寿庵のクリスマスは盛り上がりました。市内の幼稚園や保育園の子どもたちによるクリスマス訪問では園児たちのお遊戯を楽しみ、施設主催のクリスマス会では老止座様による歌と踊りを堪能しました。特性クリスマスランチも絶品。お正月前の楽しいひと時でした。

みずき団子作り



お団子作りはお手の物！



みずきの木に色とりどりの団子の花が咲きます。



一仕事終えて美味しい団子をいただきました。

1月14日に長寿庵にて、毎年恒例のみずき団子づくりを開催いたしました。今年はインフルエンザの流行なども懸念されたため、利用者様だけの開催となりましたが、色とりどりの繭玉を模したお団子を一生懸命作りました。

出来上がったお団子は五穀豊穡と延年天寿を願ってみずきの枝に刺しました。カラフルな団子をみずきに刺しながら笑いあう利用者様はまるで童心に返ったかのよう。楽しい一日となりました。

12月・1月状況

○ボランティア

・長寿の森
若松流花一輪会様
老止座様
宝柳会様
岩手民謡信声会様

・長寿庵
金田一ご夫妻様
老止座様

○寄付品紹介

・長寿の郷
多田静子様・菊池節子様
(仲町南部ばやし人形)
菊池新一様(お米30キロ)
糠森節子様(紙おむつ)
大場一弘様(紙おむつ)
石島久美子様(紙おむつ)
田鎖公子様(紙おむつ)

・長寿庵
佐々木ミネ子様(リハビリパンツ)

ありがとうございました！



遠野長寿の郷 生活相談員の介護バカ日誌⑤

井の中の蛙大海を知らず。・・・「知識、見聞が狭いことのたとえ。また、それにとらわれて広い世界があることに気づかず、得意になっている人のこと。」

岡目八目。・・・「他人の打っている囲碁を傍から見ている者は、対局者よりも八目も先の手が見えるという意。囲碁も将棋も打っている者同士は勝つことに必死だが、傍観者は局面の全体を見渡す余裕があるということから当事者よりも局外にいて冷静に観察している人のほうが的確に判断できるということ。」

先月(一月)に参加した研修会で、この二つの「ことわざ」が、まさに今の自分にピッタリだと気付かされた。

20歳で専門学校を卒業してから社会に出て、18年間介護や福祉の仕事しか経験がない自分。広く浅くではなく、深く知識や技術、また人間関係で今まで仕事をしてきた。そのためか凝り固まった思考の癖があるように感じる。仕事やプライベートでの問題解決や何か新しいことを考え生み出すとした場合に、介護や福祉の枠組みに縛られた思考になってしまい、斬新でクレイジーなアイデアが全く出てこない。そして、物事の判断基準もまた同じ。ある意味生真面目でいいのかも(笑)

その研修会は、自分の会社が抱える問題や課題を地元企業や県外の企業、大手一流企業、コンサル、メンターなど様々なサポーターからアイデアをもらい解決しながら、また新しい発想で未来を描き実現していくという研修であった。「未来新聞」という手法を使い未来に起きるかもしれない出来事について、未来の日付を付けて、あたかもそれが既に現実起きたことであるかのように新聞記事形式で書くのだ。僕がテーマに掲げたのが「日本一やさしい老人ホームをつくる」であった。情けないことに、この新聞記事が書けない、書けない。僕には、想像力、創造力、妄想力、文書力が全くないことに今になって気付く。でも、同じチームのサポーターからたくさんさんのアイデアをもらい何とか書き上げた。人間は脳みその3%しか使っていないと一般的に言われるが、4%くらい使ったような気分、人生初めて脳みそが沸騰し湯気が出る感覚であった。

普段まったく接点のない人、住んでいる地域が違う人、聞いたこともない仕事をしている人、いろいろな人と出会い、語り合い、新しい何かが生まれ、そして知らない「自分」に出会い、気付く。井から少しだけで、自分の物差しが3cmくらい伸びたような気がします。そんな研修会でした。

★ 目次 ★

長寿だより 86号

○表紙

「長寿の森吉祥園 新年会より」
・ 1
「栄養士だより」
・ 2～3上

○遠野長寿の郷

茅町(ショートステイ)
「活動紹介」
・ 3下

「菖蒲町・山吹町・

柑子町・紺町の様子」
・ 4

「デイサービス長寿園

「デイサービス通信」
・ 5

○長寿の森

長寿の森吉祥園

「クリスマス忘年会」新年会」
・ 6上

「みずき団子」踊鹿新年会」
・ 6下

○長寿庵

「クリスマス」

「みずき団子作り」
・ 7

○その他

「ボランティア・寄付品紹介」
「相談員の介護バカ日誌⑤」
「目次」
・ 8